

新規化学物質の有害性の調査結果に関する
学識経験者の意見について（報告）

平成 18 年 6 月 27 日から平成 18 年 12 月 27 日までに官報に名称が公表された新規化学物質 953 物質に係る有害性の調査について、学識経験者の意見により、「微生物を用いる変異原性試験の結果、強い変異原性が認められる」と判定された物質は、別添のとおり 43 物質である。

(別添) 微生物を用いる変異原性試験の結果、強い変異原性が認められるとされた化学物質一覧

官報通し 番号	官報公表 年月日	公表名称	用途	措置状況
13767	平成18年6月27日	N-エチル-N-イソプロピル-1, 4-フェニレンジアミン	感光材料原料	指針対象
13772	同上	4, 4'-エチレンジアニリン	液晶配向剤の原料	同上
13782	同上	9-オキサ-10-ホスファ-9, 10-ジヒドロフェナントレン-10-オンと[1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンと4, 4'- (プロパン-2, 2-ジイル) ジフェノールの反応生成物]の反応生成物	リン系エポキシ樹脂中間体	同上
13784	同上	2-[2-オキソ-4-[2-オキソ-2-(オキソラン-2-イル)エチル]スルファニル-3-(フェニルアセチルアミノ)アゼチジン-1-イル]グリコール酸=4-ニトロベンジル	医薬品中間物	同上
13785	同上	8-オキソ-3-(オキソラン-2-イル)-7-フェニルアセチルアミノ-5-チア-1-アザビシクロ[4.2.0]オクタ-2-エン-2-カルボン酸=4-ニトロベンジル	医薬品中間物	同上
13801	同上	1-クロロ-2, 3-エポキシプロパン・3, 3', 5, 5'-テトラメチルビフェニル-4, 4'-ジオール重縮合物の水素添加物	電子工業材料	同上
13802	同上	1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンと2, 2'-[スルホニルジ(1, 4-フェニレン)ジオキシ]ジエタノールの反応生成物	紫外線・熱併用硬化型接着剤	同上
13828	同上	1-シクロプロピル-6-フルオロ-8-メトキシ-7-[(4aS, 7aS)-オクタヒドロピロ[3, 4-b]ピリジン-6-イル]-4-オキソ-1, 4-ジヒドロキノリン-3-カルボン酸=塩酸塩	医療用医薬品	同上
13841	同上	2, 2-ジフルオロ-2-(フルオロカルボニル)酢酸メチル蒸留残渣	イオン交換膜用モノマー製造の副生成物	同上
13850	同上	3, 3-ジメチル-7-オキソ-6-フェニルアセチルアミノ-4-チア-1-アザビシクロ[3.2.0]ヘプタン-2-カルボン酸=4-ニトロベンジル	医薬品中間物	同上
13851	同上	3, 3-ジメチル-4, 7-ジオキソ-6-フェニルアセチルアミノ-4-チア-1-アザビシクロ[3.2.0]ヘプタン-2-カルボン酸=4-ニトロベンジル	医薬品中間物	同上
13871	同上	2, 2, 3, 3-テトラフルオロ-3-[1, 2, 2-トリフルオロ-2-[1, 2, 2, 2-テトラフルオロ-1-(フルオロカルボニル)エトキシ]-1-(トリフルオロメチル)エトキシ]プロパン酸メチル蒸留残渣	イオン交換膜用モノマー製造の副生成物	同上
13945	同上	1-プロモメチル-3-クロロ-2-フルオロベンゼン	医薬品中間物	同上
13960	同上	2-(3-ベンジル-7-オキソ-4-チア-2, 6-ジアザビシクロ[3.2.0]ヘプタ-2-エン-6-イル)グリコール酸=4-ニトロベンジル	医薬品中間物	同上
13961	同上	2-(3-ベンジル-7-オキソ-4-チア-2, 6-ジアザビシクロ[3.2.0]ヘプタ-2-エン-6-イル)-3-メチルプタ-2-エン酸=4-ニトロベンジル	医薬品中間物	同上
13962	同上	2-(3-ベンジル-7-オキソ-4-チア-2, 6-ジアザビシクロ[3.2.0]ヘプタ-2-エン-6-イル)-3-メチルプタ-3-エン酸=4-ニトロベンジル	医薬品中間物	同上
14003	同上	4-(メチルアミノ)-3-ニトロベンゾイル=クロリド	医薬品中間物	同上
14011	同上	4, 4'-メチレンビス(3-メチルアニリン)	液晶配向剤の原料	同上
14040	平成18年9月27日	2-(4-アミノフェニル)ベンゾオキサゾール-5-イルアミン	電子材料用原料	同上
14083	同上	3-クロロ-2-フルオロベンジル亜鉛ブロミド	合成用反応試剤	同上
14097	同上	5-(ジエチルアミノ)-4'-ニトロ-2, 2'-(ジアゼンジイル)ジフェノール	色素中間体	同上
14112	同上	R(+)-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ)プロパノイルクロリド	農薬中間体	同上
14116	同上	ジフェニル[4-(フェニルスルファニル)フェニル]スルホニウム=ヘキサフルオロ- λ^5 -スチバニド	エポキシ樹脂の重合開始剤	同上

14133	同上	3-(4-スチリルフェニル)-N-(トリクロロアセチル)プロペノヒドラジド	写真用薬品原料の中間体	同上
14140	同上	ダウノルビシン	製造中間体	同上
14170	同上	2-(トリフルオロメチル)ベンゼンスルホニル=クロリド	酸発生剤原料	同上
14175	同上	4-(2-ナフチル)-1,3-チアゾール-2-アミン	インク用染料	同上
14176	同上	4-(2-ナフチル)-1,3-チアゾール-2-アミン=臭化水素酸塩	インク用染料の中間体	同上
14189	同上	4,4'-ビス(トリクロロメチル)ビフェニル	合成樹脂原料	同上
14232	同上	プロパー-1-エン-1,3-スルトン	電子部品用材料	同上
14247	同上	4-ブロモ-3-メチルブター-2-エン酸エチル	治験薬原料	同上
14256	同上	ペルフルオロ[2-(2-プロポキシプロポキシ)プロパン酸]=ペルフルオロ[2-(2-エトキシエトキシ)エチル]	乳化剤の中間体	同上
14339	平成18年12月27日	5-アミノ-2-ネオペンチルオキシベンゾニトリル	医薬中間体	同上
14362	同上	1-イソブチル-7-ニトロ-1,2,3,4-テトラヒドロキノリンと1-イソブチル-5-ニトロ-1,2,3,4-テトラヒドロキノリンの混合物	電子材料用原料	同上
14404	同上	3-クロロ-1,1'-ジフェニルプロパー-1-エン	電子工業材料の中間体	同上
14473	同上	(R)-1-[(R)-2-(2,5-ジフルオロフェニル)オキシラン-2-イル]エタノール	医薬品中間物	同上
14537	同上	3-ニトロベンゼンスルホン酸=(S)-(+)-2,3-エポキシプロピル	医薬中間体	同上
14538	同上	4-ニトロ-2,1,3-ベンゾオキサジアゾール	医薬中間体	同上
14539	同上	2-ネオペンチルオキシ-5-ニトロベンゾニトリル	医薬中間体	同上
14579	同上	ビフェニル-2,3,3',4'-テトラカルボン酸=2,3'-二水素=3,4'-ジメチルとビフェニル-2,3,3',4'-テトラカルボン酸=2,4'-二水素=3,3'-ジメチルとビフェニル-2,3,3',4'-テトラカルボン酸=3,3'-二水素=2,4'-ジメチルとビフェニル-2,3,3',4'-テトラカルボン酸=3,4'-二水素=2,3'-ジメチルと4-(フェニルエチニル)フタル酸=1-水素=2-メチルと5-(フェニルエチニル)フタル酸=1-水素=2-メチルと1,4-フェニレンジアミンと4,4'-(1,3-フェニレンジオキシ)ジアニリンの混合物	航空機、自動車などの耐熱性部材	同上
14581	同上	フェノール・ホルムアルデヒド重縮合物の1-クロロ-2,3-エポキシプロパンによる変性物の水素添加物	電子工業材料	同上
14589	同上	3-(N-ブチル-4-ニトロソアニリノ)プロパンニトリル	写真感光材料	同上
14617	同上	1-ブロモ-4-ブロモメチル-3-フルオロベンゼン・1,3,5,7-テトラアザトリシクロ[3.3.1.1 ^{3,7} .1 ^{5,6}]デカン塩	医薬中間体	同上

措置状況区分

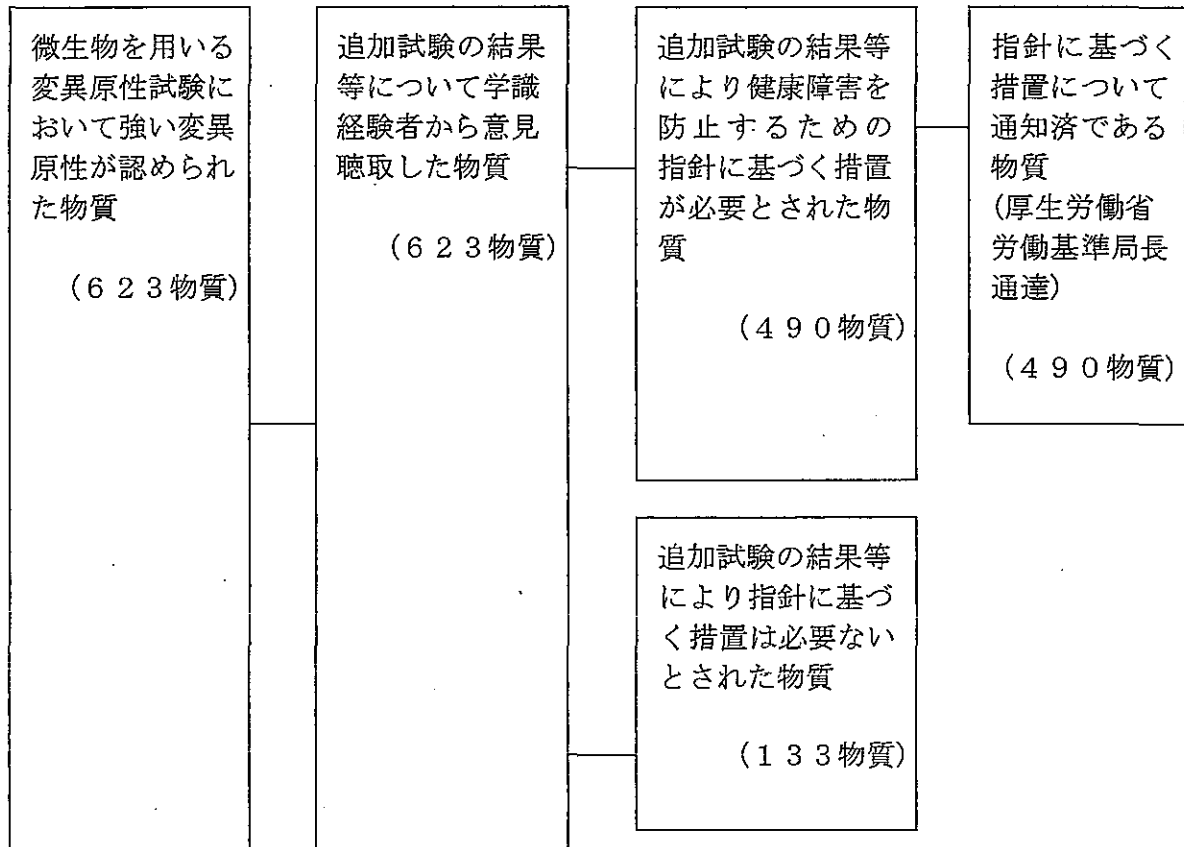
指針対象:指針の対象としたことを届出事業者等に周知したもの

※「指針」とは、「変異原性が認められた化学物質による健康障害を防止するための指針(平成5年5月17日付け基発第312号の3別添1)」をいう。

(参考1)

微生物を用いる変異原性試験において強い変異原性が認められるとされた新規化学物質の措置状況

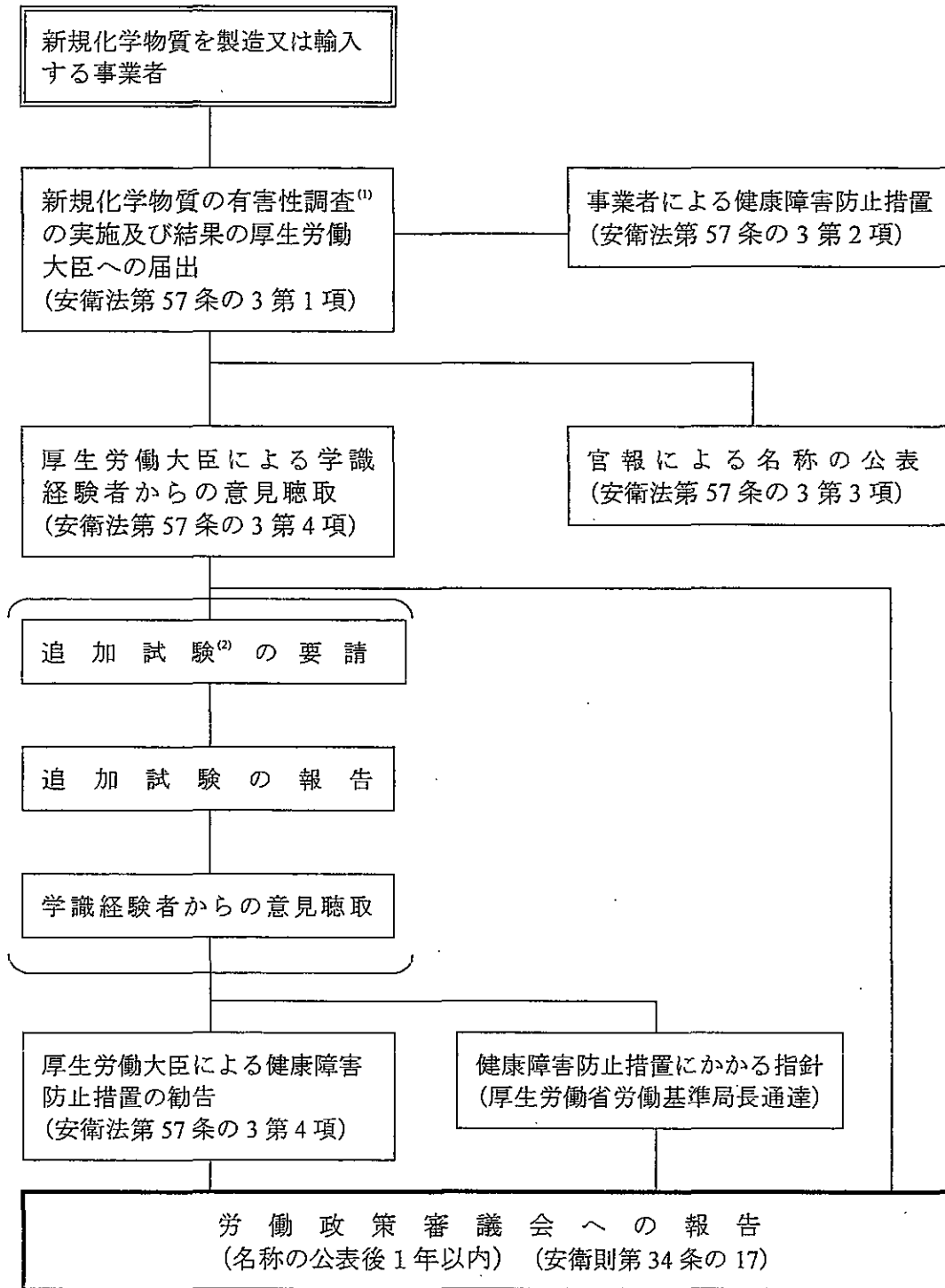
(平成19年4月6日現在)



注) 労働安全衛生法第57条の3第3項の規定により昭和54年9月29日から平成18年12月27日までに名称が公表された化学物質14,666物質のうち、微生物を用いる変異原性試験において強い変異原性が認められるとされたものの措置状況をまとめたものである。

(参考 2)

新規化学物質の有害性調査制度の概要



(1) 有害性調査の項目は、微生物を用いる変異原性試験又はがん原性試験とされている。変異原性試験とは、化学物質が細胞の遺伝子に突然変異を引き起こすかどうかを調べる試験である。

(2) 追加試験は、ほ乳類培養細胞を用いる染色体異常試験である。

(参考3)

変異原性試験等結果検討委員候補者名簿

平成19年4月1日現在

氏名	現職等
荒木 明宏	中央労働災害防止協会調査分析センター技術専門役
太田 敏博	東京薬科大学生命科学部 助教授
大谷 勝己	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 主任研究員
後藤 純雄	麻布大学環境保健学部健康環境科学科教授
清水 英佑	前 東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 教授
鈴木 勇司	東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 助教授
津田 洋幸	名古屋市立大学大学院医学研究科 分子毒性学分野 教授
中西 良文	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 主任研究員
西川 秋佳	国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター病理部長
林 眞	国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター変異遺伝部長
廣瀬 雅雄	前 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター病理部長
福島 昭治	中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター所長
本間 正充	国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター変異遺伝部室長
望月 正隆	共立薬科大学 学長
米澤 義堯	産業技術総合研究所 化学物質リスク管理研究センター 総括研究員

(検討委員候補者の委嘱期間 平成17年12月25日～平成22年12月24日)